

平成 26 年度 社会福祉法人よこすか黎明会 事業報告書

平成 15 年、50 有余年続いた措置制度が幕を閉じ「支援費制度」がスタートした。がしかし、財源不足等から 3 年間で廃止。平成 18 年には介護保険との統合を目論む「障害者自立支援法」にとって変わった。(介護保険との統合は日本知的障害者福祉協会の反対運動、自民党プロジェクトチーム木村議員他の提言により平成 19 年廃案となった)。平成 25 年には、民主党の公約違反。名称変更のみと酷評された「障害者総合支援法(障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律)」が自民党安倍政権のもと施行され、福祉業界はもとより都道府県、市町村もその対応に苦慮している。

当法人は平成 22 年度より同法新体系事業に移行。その対応に落ち着きを取り戻した矢先、内閣府は地方自治法における「道州制」を、厚労省は「規制改革会議」及び「社会福祉法人の在り方等検討会」なる制度改革の協議を開始している。さらに、平成 25 年度からは「障害者サービス等利用計画書(モニタリング)」の作成が、平成 27 年度 4 月までには「社会福祉法人新会計基準」への移行が義務化される等、その理解と対応に慌ただしい一年となった。

一方、高齢化、少子化による労働者人口減の影響は著しく企業、福祉業界共々人材確保に窮々とした年度であった。以下 役職員が一丸となって活動した 365 日の事業結果である。

1. 実施事業の種類

No	事業所名	事業内容	No	事業所名	事業内容
1	横須賀ホーム	障害者支援施設 入所支援事業 定員 40 名 (現員 40 名)	4	横須賀ホーム	指定日中一時支援事業 (現員 1~2/日名)
2	横須賀ホーム	障害者支援施設 生活介護事業 定員 50 名 (現員 48 名)	5	はやし生活ホーム	指定共同生活援助事業 定員 4 名 (現員 4 名)
3	横須賀ホーム	指定短期入所事業 定員 4 名 (現員 02 名)	6	横須賀ホーム	特定相談事業

2. 事業の結果

- ① 「支援Ⅰ」平成 22 年、障害者総合支援法の新体系「障害者支援施設(施設入所支援)(生活介護)事業」に移行して五年目、入所延べ 480 人、通所 89 名の安心、安全な支援に努めた。家族、後見人と年 2 回のケアプラン、モニタリング面談を実施。相談員による「サービス等利用計画書」38 名、「モニタリング」4 名分を作成し届出た。
- ② 「支援Ⅱ」短期入所事業 17 人 482 日、日中一時支援事業 20 人 461 回を実施。地域の福祉ニーズに対応した。
- ③ 「保健」年 2 回の健康診断他各種書検査を実施。結果入院 4 名(肺炎 2、誤嚥性肺炎 1、内眼科狭隅角手術 1)、通院 249 名、死亡は 0 件であった。
- ④ 「事故、ヒヤリハット」園内事故は 28 件、内横須賀市への報告は 6 件(骨折 3 件、所在不明 2 件、感染症 1 件)。ヒヤリハットは 27 件であった。
- ⑤ 「日中創造、生産的活動」「製パン(朝食≒2000 食)・製菓」、「指網マット、ワッ作り」、「椎茸栽培」、「リュウの丘清掃作業」等により 928 千円余の売上げを得、利用者に報奨金 690 円/月(総計 387 千円)を支給した。又、10 月より横浜国立大宮脇昭名誉教授の推奨する進和学園主催の「命の森づくり」どんぐりグループに入会。250 本の育苗事業に試行着手した。
- ⑥ 「三大大行事」①6/6 三浦市潮風アリーナにて「スポ・レク」(利用者 49 名、家族、職員他 70 名 計 119 名参加)。②10/9~10 で「サボテン公園、グラパル公園他で遊び伊東小涌園に一泊旅行(利用者 44 名、家族、職員他 36 名 計 80 名参加)を実施。③2/20 園庭において「椎茸祭り」(利用者 50 名、家族、職員、ボランティア他 64

名 計 114 名参加)にて植菌作業他を実施した。

- ⑦ 「レクリエーション」12月神奈川県知的障害福祉協会横須賀・三浦地区会行事の「ふれあい広場(於・市福祉会館)」、「ふれあい作品展(於・ショッピング)」に参加。利用者作品等売上100千円余を売り上げ地域関係者と交流し、「施設は地域の一部である」を実践した。
- ⑧ 「オブスパーソン」14年目となる横須賀・三浦地区会における同事業は、年6回利用者10名との面談と、行事参加による交流1回を実施し、利用者との信頼関係を深めた。又、「苦情解決委員会」の規則上による苦情受付は0件であったが、記録の書き方にニコリット、スロウガスを意識することを学習した。
- ⑨ 「環境整備」7月、築45年の元西濃運輸(株)1,510㎡を(株)マークス者15,120千円にて解体滅失登記し、跡地を堀建設(株)により5,270千円で駐車場として整備した。9、10月に堀建設(株)により門扉1、2を2,030千円で改修。排煙ホーダーを1,076千円で改修。利用者居室103号室を小牧建設により504千円で個室化した。その他14年間使用の軽自動車鈴木プロリをダイハツアトレー1,380千円にて買い換え、安心安全の環境整備に努めた。
- ⑩ 「待遇」福祉・介護職員処遇改善費の受給により3月期末時12ヶ月分(平均1.5万×12月)を完全支給した。又、人事考課により短期入所事業収入の3,048千円を全職員に配分した。又、民間協同会の給与実態調査、平成27年度国家公務員のベ・アを参照、俸給表及び給与規程を改善した。
- ⑪ 「職員研修」職員の資質向上を目的に、自己研修(手当1回5000円×4回)を奨励。自己研修延べ107人、出張研修延べ13人が参加。又、市民病院、特定看護師横山氏「褥瘡」研修(3回)、日本女子大久田教授による「利用者本意の支援・接遇」(1回)他施設内研修を計7回開催。総計205人が研鑽に励んだ。
- ⑫ 「人事採用」生活支援員4名、栄養士1名の退職に対し、人事担当者の努力により生活支援員4名、栄養士1名を補充することができた。
- ⑬ 「家族会」親亡き後の相続、成年後見制度、安心ノート他についてOBの講演会を開催。1月の家族会新年会他においての交流を経て信頼関係を深めた。
- ⑭ 「その他」本年限りの「社会福祉法人の新会計基準」移行について学習。新経理規程改正、当初予算書作成等平成27年度からの移行準備を完了した。

3. 役員会の開催

期 日	議 題 等		場 所	出 席 者
05/14	監事監査		横須賀ヘムット会議室	監事2名 理事長、副園長、事務員
05/21	第32回理事会、第24回評議員会	平成25年度事業、決算報告、監事監査結果他	横須賀ヘムット会議室	理事6名 監事2名 評議員13名
11/19	第33回理事会、第25回評議員会	定款(建物滅失登記)変更 諸(グループホーム運営)規程改正他	横須賀ヘムット会議室	理事6名 監事2名 評議員13名
03/18	第34回理事会、	役員改選、評議員の選任他	横須賀ヘムット会議室	理事6名 監事2名
03/18	第26回評議員会	平成27年度事業計画、当初予算、諸規程改正、理事監事の選任他	横須賀ヘムット会議室	監事2名 評議員13名
03/18	第35回理事会、	平成27年度事業計画、当初予算、諸規程改正、	横須賀ヘムット会議室	理事6名 監事2名